

大きな歓声に包まれ 子どもたちが躍動

9月上旬から中旬にかけて、市内の各小・中学校で、運動会や体育祭が開催されました。

徒競走や綱引き、玉入れや応援合戦など、子どもたちは、日ごろの練習の成果を十分に発揮。力いっぱい演技に、保護者や地域の方など多くの観客からわれんばかりの歓声や大きな拍手が起こっていました。

また、大会進行の放送や競技の準備、後片付けを児童生徒自らが行う学校もあり、自分の役割を終えた子どもたちの顔には達成感があふれていました。



力いっぱい演技に取り組む子どもたち

竹田城跡の歴史資料を展示



山城の郷の2階にオープンした歴史資料展示コーナー。開館は9時～15時で水曜定休日

8月28日、山城の郷に「歴史資料展示コーナー」が開館しました。

これは、竹田城跡の歴史を深く知ってもらうことによって、その魅力をさらに感じてもらうと、藤井保雄さん(加都区)と市教育委員会社会教育課の協力のもと整備されたもの。500分の1の大きさの竹田城跡の模型や竹田城に関係する人物を紹介するパネル、瓦や皿といった出土品などが展示されています。

演じる楽しさを体感

市は、多くの人に演じることの面白さや楽しさを体験してもらうため、劇団東京乾電池の柄本明さんと嶋田健太さんを講師に迎え「ASAGO演劇セミナー」を開催しています。

3回目となる今回は、地元出演者と東京乾電池のみなさんの総勢30人がシェイクスピア原作、柄本明さん演出の「真夏の夜の夢」に挑戦しました。

9月4日、和田山ジュピターホールで上演され、3時間に及ぶ大作に、集まった多くの観客



セミナー受講生の熱演

から大きな拍手が起こっていました。

救命の一助に 緊急情報キットを配布



緊急情報キットを作成した、和田山地区地域自治協議会の藤井義正会長(右)と安心・安全部会中島匡義部会長

9月5日、和田山地区地域自治協議会は「緊急情報キット」を地区内の全世帯に配布しました。これは、家族の医療情報などを記入した「安心カード」を容器に入れ、各家庭の冷蔵庫内に保管。万が一のときに、どの家庭にもあり、地震にも強い冷蔵庫を見れば、救急隊員が素早く的確な情報を得ることができるよう。

カードには血液型やかかりつけ医院、持病、家族の連絡先などが記されています。